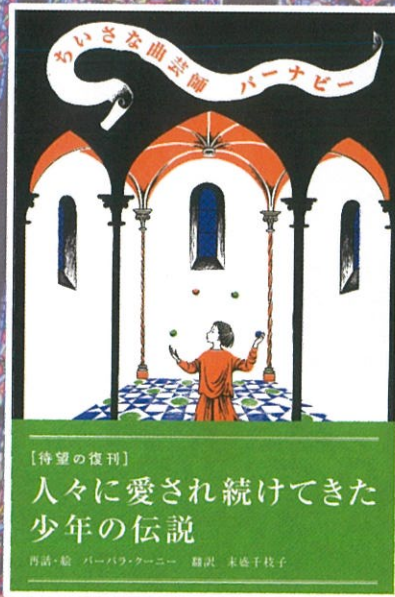


ふる～ら

風流楽 ウィンターコンサート

2019年12月21日(土) 14時開演 (13時30分開場)

松本記念音楽迎賓館



野田 香苗 朗読

渡邊 温子 チェンバロ

朗読と音楽

ちいさな曲芸師バーナビー

バーバラ・クーニー 再話 末盛千枝子 訳

(株) 現代企画室

(音楽構成・渡邊温子)

音楽演奏

H. シャイデマン作曲

プレリュード

流れよわが涙による変奏曲

ほか

チケット

一般 3000円

ペア 5000円

小学生 1500円

お申込み・お問合せ

風流楽 (ふる～ら)

Tel / 090-9965-9037

E-mail / cembalonko@gmail.com

後援 日本チェンバロ協会

主催 風流楽 (ふる～ら)



風流楽 Profile

2007年に成された、朗読・語り、チェンバロのユニット。美しい日本語と穏やかな弦の響きによるコラボレーションは好評を博し、公演回数は今回で通算44回目。代表作「竹取物語」（再演5回）をはじめ、「散らない桜の木」「お釈迦さま」「ゲーテ詩集」などの作品を生み出す。

<語り・朗読> 野田 香苗

東京都出身 2000年より公演活動を始め、童話、小説、随想、詩を中心に既存の作品を朗読する。

活動名は、言葉と音楽を仲良しにする研究室「和みの風」。

和洋様々な楽器奏者との共演により音楽の力を信じ、言葉の響きを大切に書き手の想いを声に乗せて作品の世界を届けている。

'09年より三鷹市山本有三記念館主催「春の朗読コンサート」に出演。有三氏の短編小説、随想等を紹介する。

ブログ <http://wafuu.exblog.jp/>



<チェンバロ> 渡邊 温子

国立音楽大学、ヴェルツブルク音楽大学卒。有田千代子、グレン・ウィルソン諸氏に師事。'02年より3年間ワシントンDCに滞在、アメリカ古楽界を牽引する演奏家と共演。現在は演奏活動とともにメールマガジン「月刊バロック通信」や市民講座を通じて古楽の魅力を広める。'16年7月『古楽でめぐるヨーロッパの古都』を上梓。武蔵野学院大学・大学院非常勤講師。タニタ楽器チェンバロ科講師。日本チェンバロ協会会員。無料メールマガジン「月刊バロック通信」配信中。

ブログ <http://cembalonko.exblog.jp/>

会場 Access

松本記念音楽迎賓館

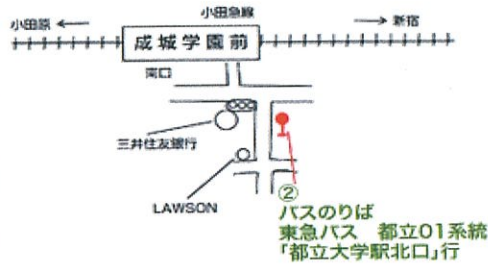
東急田園都市線「二子玉川駅」よりバスを利用の場合
東急コーチ玉31 成育医療センター行き、または玉32 美術館行き。停留所「もみじが丘」または「岡本三丁目」下車、徒歩4~5分

小田急線「成城学園前駅」よりバスを利用の場合
東急バス都立01 都立大学駅北口行き「岡本三丁目」下車、徒歩4~5分

タクシーを利用の場合

所要時間約10分（交通事情によって異なります）。二子玉川駅又は成城学園前駅から「岡本二丁目、泉の家」が目標です。料金900円前後。

*各最寄り駅から、30分ほど余裕を持ってお越しください。



松本記念音楽迎賓館ファンクラブ (MGF-club) へのお誘い

1500坪の庭園に緑があふれる都会のオアシスで、音楽に間近に触れる上質のひとときを過ごしませんか？ 当館で開催される演奏会をメールまたはFaxにてご案内いたします(登録無料)。お問合せ・ご登録は、ホームページ <http://ongakugeihinkan.jp/> または Tel:03-3709-5951 まで